

水分活性装置の選定ポイント

アズワン(株) サニテーショングループ
望月 康司

※掲載内容は2024年3月時点の情報です。



1. 選定ポイント

選定ポイント① センサーの種類

露点センサー

- ・測定が早く、精度が高い
- ・揮発性物質の影響を受けやすい

静電容量センサー

- ・広い範囲(0~1.00Aw)を測定可能
- ・測定が早い
- ・揮発性物質の濃度が高いと精度に影響を受ける

電気抵抗式センサー

- ・食品衛生法に準拠したセンサー
- ・揮発性物質に対して耐性が高い
- ・0.1以下の値を出せない

波長可変ダイオードレーザー

- ・揮発性物質でも測定可能

※メータージャパン社 AquaLab TDL 2のみ

選定ポイント②

測定範囲 小数点の表示

- ・測定範囲は0.98Awまでもしくは1.00Awまでのものがある
生野菜・生肉・生魚は0.99Aw近くあるため注意が必要
- ・食品衛生検査指針では小数点第3位切捨てと記載されているが、
第3位以下が分かるとより具体的に値が分かる

選定ポイント③

付加機能

- ・測定時間
- ・インキュベーター機能
- ・多検体対応
- ・データ出力 など

